

# 令和4年度 筑豊地区中学校新人体育大会 ソフトボール大会 要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟  
嘉飯地区各市町教育委員会  
主管 嘉飯地区中学校体育連盟

## 1 期 日

令和4年10月22日(土)・・・1日目

開 場 8時00分  
学校受付 8時15分  
開 会 式 8時45分  
試合開始 9時30分  
閉 会 式 11時00分

令和4年10月23日(日)・・・予備日

## 2 会 場

碓井グラウンド(嘉麻市下白井1041番地)

## 3 参加資格

- (1) 筑豊地区中学校新人体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- (2) 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員含む)とする。  
ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。
- (3) チームの編成は、一校単位で編成されたものを原則とする。ただし、申請をし、了承を得た複数校合同チームの参加を認める。

## 4 参加制限

各地区オープン参加とする。

## 5 表 彰

優勝・準優勝の2校を表彰する。

## 6 県大会出場資格

上位2チームまでが、11月19日(土)20日(日)今津運動公園にて行われる福岡県新人大会の出場資格を得る。尚、県大会出場資格を得たチーム及び個人は県大会に参加する義務を負う。県大会出場の資格を得る。

## 7 申し込み

令和4年10月17日(月)までに専門部長に選手名簿を提出すること。(FAX不可)

メールアドレス：[kuwaoka.1217@gmail.com](mailto:kuwaoka.1217@gmail.com) (飯塚第一中学校 桑岡宛て)

## 8 各地区専門部長

地区	氏 名	学校名	学 校 住 所	TEL	FAX	専門部長
田川	☆					
直鞍	☆					
遠中	☆					
嘉飯	桑岡 健治	飯塚一	〒820-0004 飯塚市新立岩 16-18	0948-22-0553	0948-22-0704	○

## 9 競技規則

本大会は、2022年度 日本ソフトボール協会規約に準ずる。

## 10 申し合わせ事項

- (1) 各学校の校則を遵守し、大会に参加すること。学校長の責任の下に大会参加生徒の服装・身なりについて指導の徹底を図る。マナーチェックを競技開始前までに実施する。問題等がある場合は、各顧問が責任を持って試合前までに指導する。
- (2) 試合は7回とし、ワールドゲームを適応して勝敗を決定する。
- (3) 7回終了時に同点で勝敗が決定しない場合はタイ・ブレイカーを適用する。

〈タイ・ブレイカー〉

各イニングの表裏とも攻撃側が、その回の第一打者の前位となる打者を無死2塁走者としてプレーを始める。その後の均等回において得点差がつくまで続ける。(ただし3回まで) それでも勝敗が決定しない場合は、最終メンバー(9名ずつ)による抽選で勝敗を決定する。

- (4) 3回15点差, 4回10点差, 5回以降7点差がついている場合は、ワールドゲームとする。
- (5) 抗議は、ベンチ内の教職員・キャプテンに限る。
- (6) ベンチは若番を1塁側とし、選手18名(スコアラーを含む)と監督・コーチの2名がベンチに入ることができる。
- (7) 試合開始予定時間を60分を過ぎて、プレイボールの宣告ができない場合は没収試合とする。(専門部で協議し、決定する)
- (8) スパイクのけんについては、金属製・セラミックは禁止とする。
- (9) 捕手のヘルメット・スロートガードは、必ず使用する。投球練習時も必ずマスクを使用する。(代理の選手も同様)
- (10) 打者・走者・次打者及びキューチャーは必ずヘルメットを着用する。
- (11) DP制, リ・エントリー制を採用するため、胸番号をつける。
- (12) 服装を整える。(危険防止のため、髪留めはゴムのみとする。)
- (13) 鳴り物による応援は禁止する。ピッチャーが投球動作に入った際の応援は控える。
- (14) 雨天中止は専門部で協議し、朝7時に決定する。
- (15) 審判員は、教職員及び公式審判員とする。
- (16) 競技開始前にマナーチェックを行う。違反がある場合は、当該学校顧問、会長、専門部長と協議する。
- (17) サスペンデッドゲームを採用する。
- (18) 故意四球を導入する。
- (19) テンポラリーランナーを導入する。

## 11 組み合わせ

1 試合目: 9:00~10:30	嘉飯1 - 嘉飯2

- (1) 2チームの総当たり戦とする。
- (2) 両日ともに、シートノックは最初の試合前のみとする。
- (3) 申し込みで、出場校数に変更があった場合は、組み合わせを変更する場合がある。

## 12 感染症に対する対応について

- (1) 「筑豊地区中学校体育大会に向けた感染拡大防止ガイドライン」に準じて大会を行う。
- (2) 大会当日、選手・引率者は、「大会当日体調記録表」を、その他の来場者に関しては「来場者体調記録表」を提出する。
- (3) 「3密」や飛沫感染を避けるための工夫
  - ①待機場所が「3密」にならないための工夫
    - ・待機場所については、ベンチ内とする。ベンチは内に間隔のライン(最低1m)を引く。
  - ②競技種目独自の工夫
    - ・攻守交代の際の円陣を組むのは禁止とする。

- ③応援ルールの工夫
  - ・熱中症防止のため各校顧問が水分補給の指示や着席での観戦を指導する。
  - ・ベンチも十分な広さを取り、ベンチ内での選手の間隔を1 m以上取り、座席を配置する。
  - ・応援歌や連呼応援を禁止する。
- ④応援保護者に対する工夫
  - ・会場入り口に消毒液を設置するとともに係員を配置し、検温と消毒を徹底する。また、必ずマスク着用を義務づけ、指定された場所での応援を行わせ、生徒との接触を禁止する。
  - ・応援保護者については、登録選手1名につき、2名以内とする。
- (4) 接触感染を防ぐための工夫
  - ①接触を避けるための工夫やルール作り
    - ・ゲーム開始時のあいさつは接近させずベンチ前で実施する。
    - ・ポイントゲット時や良いプレーをした時のハイタッチなど接触を禁止する。
  - ②用器具の消毒
    - ・試合開始前の選手全員に対して手洗いを行わせる。
    - ・バットとヘルメット、キャッチャー道具については、試合開始前にアルコールで消毒を必ず行う。
  - ③各チームの確認
    - ・給水用ボトルやコップ、タオルを共有しないようにする。
    - ・ユニフォームやはちまきを共有しない。
- (5) その他
  - ・公式審判員については、健康チェックリストを提出させ、消毒の徹底を促す。

### 13 その他

- (1) 監督は、本大会要項・申し合わせ事項・競技場の注意・会場使用上の注意やマナーについて、その関係するすべての生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。
- (2) AEDについて、あかつきに設置してあるものを使用する。